

事業番号	15 09 03	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	学校体育実技認定・指導事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	スポーツ課		
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 3 豊かな心と健やかな身体の育成		E-mail	sports-ka@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			実施期間	H13 ~		
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	体育・保健体育の授業に専門的な指導者を派遣したり、武道の経験が少ない教職員に講習会を実施したりすることにより、教職員の指導力向上や授業改善を図り、より効果的な指導を通して児童生徒の体育・スポーツ活動における知識・技能の向上を目指す。							
現状 (予算編成時)	<p>○中学校で武道学習が必修化され5年目になる。本県では、これまでに重篤な事故は1件もないが、引き続き、安全な武道学習が実施されるよう、指導者の派遣や講習会を実施する必要がある。また、平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査によると、全国と比較し、「基本となる技を身に付けること」や「技ができる楽しさを味わうこと」ができたと答えた生徒が少なく、より「できる・楽しい学習」となるよう講習会の改善が必要である。</p> <p>○学校体育実技協力者派遣事業による専門的な技術指導によって、児童生徒の運動技能の向上が図られてきている。</p> <p>○学校体育への指導者の派遣については、小学校では水泳のニーズが高く、引き続き継続していく必要がある。</p>							
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)		【左記の説明、根拠法令等】					
	県民との協働による実施：実施は困難		安全な武道学習の実施と児童生徒の体力・技能の向上等、学校体育の振興に資するため、県の積極的な支援が必要。					
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)							
	<p>○「体力合計点」について、50.6点以上とする。(H29までに51点台とするために、基準年(H24)から概ね0.3ポイントずつ毎年上昇)</p> <p>○「体力合計点」の全国順位を、10位台とする。(H29には10位台とすることを目指しているが、H27に19位となったため、H28も10位台を目標とする)</p>							
	② 事業内容 (単位:千円)							
	項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29	
					(当初)	(決算)	(当初)	
	学校体育実技(武道)講習会	直接	武道経験が少ない教職員に基本的な知識や技能を身に付けることを目的とした講習会を5日間開催し、16名参加した。		468	105	494	
	学校体育実技指導協力者派遣事業	直接	小・特別支援学校の水泳の授業、中・高・特別支援学校の武道・ダンス等の体育の授業に67名派遣した。		1,495	1,467	1,495	
			合計		1,963	1,572	1,989	
事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度			
	予算額	前年度繰越						
		当初予算	1,952	1,963	1,989			
		補正予算						
		合計(A)	1,952	1,963	1,989			
	Aの財源	一般財源	1,952	1,963	1,572			
		県債						
		国庫支出金			417			
		その他	0	0	0			
	決算額(B)	1,673	1,572					
概算人件費	職員数(人)	2.00	2.00	2.00				
	概算人件費(C)	16,552	15,828	15,828				
概算事業費(B(A)+C)	18,225	17,400	17,817					
成果目標の達成状況								
項目		H26末	H27末	H28		H29		
				目標	成果	達成状況	目標	
体力合計点		49.4点	50.1点	50.6点	50.1点	未達成	51点台	
体力合計点の全国順位		27位	19位	10位台	23位	未達成	10位台	
目標に対する成果の状況	<p>体力合計点は、昨年に引き続き目標値に僅かに及ばなかった。また、全国順位は、昨年の19位から順位を下げた。これは、小学校男子、中学校男子では高得点者の割合が全国平均よりも多いものの、中学校女子では低得点者の割合が全国平均よりも多いことによると考えられる。さらに、全国平均が大きく向上したのに対して、本県は現状維持であったため、23位という結果となった。</p>							

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<p>安全かつ充実した武道学習の充実に向けて、引き続き教職員を対象とした講習会の開催をしていく必要がある。29年度は、相撲の講座を新設し、さらに充実を図っている。より多くの教職員に参加していただけるよう、周知していきたい。</p> <p>学校体育実技指導協力者派遣事業においては、110校の申請に対し55校の派遣となった。引き続き本事業を継続し、体育指導の充実を図りたい。</p>